

第24回

# はすまつり

6月25日、花はす公園で第24回はすまつりが開幕しました。オープン式では、テープカットとくす玉割り、南条龍神太鼓保存会の演奏が行われ、まつりの開幕を祝いました。



公園では130種類の世界各国のハスが咲き誇り、県内外から訪れた観光客は、大輪の花をカメラに収めたり、ゆっくり鑑賞しながら花はす公園を楽しんでいました。

今年の注目品種のひとつは、萬歳楽蓮(まんざいらくれん)です。福島県の国見町で東日本大震災をきっかけに約50年ぶりに開花し、分根後全国で初めて開花した品種です。葉が非常に美しく、花は真っ白で品があり魅力溢れる蓮です。



通常は、4日目で散ってしまいますが、6日目まで残っており、大変珍しいと公園管理者も驚いております。

はすまつりは、7月31日まで開催されており、最終日のフィナーしを飾る二胡の演奏会が瓜生の館で開催されます。週末には、恒例の象鼻杯やステンドグラス作り体験などができますので、皆さまお揃いでぜひお越しください。



第20回

# 河野うめまつり

6月19日、河野シーサイドパーク駐車場で河野うめまつりが開催されました。

今年の梅は、生育が早く、粒は大きく肉厚で良質な梅に育ちました。また、申年に収穫された梅は「申梅」と呼ばれており、とても縁起が良いとされています。特産品即売コーナーには、朝早くから客が詰め掛け箱売りで買い求めていました。

また、好評の梅もぎ体験には家族連れなど約250名が参加し、雨交じりの天候にも関わらず収穫を楽しみ、袋いっぱい青梅を持ち帰っていました。

会場では、梅の即売コーナーや海産物などが味わえるブースでの買い物や飲食、梅ぼしのたね飛ばし日本海選手権や、梅早つまみ競争、バルーンショー等のイベントを楽しんでいました。



いっぱい  
とったよ!



高いところまで  
頑張ってるよ!



もぎやすい高さで  
収穫も楽々!



梅ぼしのたね飛ばし日本海選手権

梅もぎ体験(来場者の総収穫量約16トン)

何ができる  
かな~?



バルーンアートショー



梅早つまみ競争(塗りばしを使い1分間にどれだけ移せるか真剣勝負)



越前警察署と交通安全や防犯などの各団体が、会場で交通安全や犯罪被害への注意を呼びかけ